

広報

もっと身近に もっと知りたい

とび

2012

1

January



新春

○特集

創刊 700 号記念

コレマデの広報とこれから！

外での練習に励むサッカー少年団 FC当別



当別ミニバス少年団から
大崎市への義援金を託される (4/18)

「少子化」と「まちの未来」 ～町民参加がキーワード～

2012 年頭のあいさつ

新しい年を迎えるにあたり、町民の皆様にご挨拶申し上げます。

昨年は、東日本大震災という想像を超える大災害に、被災地では多くの悲劇が生まれましたが、同時に全国に支援の和が広がり、国を挙げての再生・復興計画が進みつつあり、新たなまちづくりも始まっています。

今、全国的に少子化と人口減少の問題が懸念されています。昨年の町内の出生数は約70名で、人口が増加していた平成6年頃と比べ、約1/3と少子化は確実に進行しています。

まちの未来を考えるには、こども、および子供を持つ家庭を増やし、町を元気にさせることに繋がる取り組みを、行政だけではなく町民の皆さんの協力の下、知恵を結集して取り組むことが大切です。

新しい年が、皆さんとの協力により、希望をつなぐ一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

当別町長 泉 幸俊 考



すくすく育つ 当別の子どもたち よりよい明日と未来のために！

- ①あそ雪の広場
- ②当別高校セーフティコール
- ③当子連「大運動会」
- ④夏至祭の当別中学校吹奏楽部
- ⑤ちびっこお楽しみ交流会
- ⑥西保育所調理実習
- ⑦一日歯医者さん



コレマデの広報とこれから！



おかげさまで広報とうべつは700号を迎えました。

今後とも、皆さんの身近で親しみやすい紙面づくりを目指します。

■ 700号まで58年と9ヶ月

昭和27年7月、広報紙の前身となる「社会教育弘報」が当別町社会教育委員会から創刊され、戦後新しい概念となった社会教育の普及と町の行政情報を住民に伝えました。翌昭和28年5月、行政の民主化をさらに推し進めるため、「広報とうべつ」の第1号が発刊され、この号から数えて今号が700号になりました。

■ 広報とうべつ創刊号の内容

それでは創刊当時、町ではどのような話題があり、どのように伝えられていたのでしょうか？一面には、町長、石狩支庁長、町議会議長からの発刊の挨拶のあと、昭和28年度の町歳入・歳出予算（当時7千880万円）の内訳。3月定例町議会の案件と議決内容をはじめ、たくさんのお知らせ記事があります。

見出しから眺めると、「もう始めたい稲のずい虫防除」。ずい虫の被害が多かった前年の教訓から防除の

お願い。「簿記をつけましょう」。中小企業者へ簿記の効用を挙げ、記載を奨励する記事。「専用栓で月三百円」。完成間近の簡易上水道の使用料が月300円と決定。「清掃条例公布、義務を怠ると町が代行」。条例の公布により、市街地の住民は清潔保持のため、塵芥箱に塵芥を集め、これを管理する義務を負うこと。「くさい悩み解決」。この年5月より、し尿の汲取りが実施。また、予防接種の啓発に次のような表現もあります。「親の為、子の為、妻の為強いては当別町のため無料で実施して居る予防接種を必ず受けませう」。

行政情報のほかに連載記事もあります。「辛苦がみの入植六年」。戦後、満州から復員した開拓者の泥炭地開拓の様子が担当者の取材により描かれています。大きさはタブロイド版で、4ページ、文字が小さく、旧漢字のため読み易くはありませんが、必要な情報を正確に伝えようとする工夫が伝わります。

■ 広報紙が伝えるべきこと

広報紙は創刊からしばらく当別新聞と呼ばれていたそうです。新聞と広報の違いについて、昭和 37 年 1 月広報 100 号の特集において、町職員で広報担当の故田村讓辞氏は次のように書いています。「広報は、全住民に行政の内容を周知してもらうために行政責任



者が発行し、無料で配布するものですから、読まれないで未周知のことがあれば困る点が新聞と異なります。広報とは単に紙

面上で PR 活動をするものではなく、要約すれば住民と行政の架け橋の役目をはたすもので、(中略)住民の広報でもあるわけです。」50 年前の記事ですが、広報の本質は今も何ら変わっていません。しかし、その紙面は技術の進歩により変化しています。

現在では、集めた原稿と写真を担当者が直接パソコンに入力します。写真の加工、イラストの描画、広告のデザインも専用のソフトを駆使してレイアウトすることで、作業の効率は上がりました。技術の進歩により見やすい紙面の制作が可能となりましたが、これからも広報紙の原点である「住民の広報」の視点で、正確で親しみやすい内容で伝えていきます。

■ みんなの知りたいことを届ける

広報紙の内容は時の担当者により文章や写真、レイアウトに若干の特徴があります。現スタッフが心がけていることは、手に取りやすい広報紙の制作。このため写真表現の向上やレイアウトの工夫、広報コンクールへの応募と広報研修会への参加など、技術の向上に努めています。連載の「現代を生きる」は 226 人の個人と団体を紹介してきましたが、タウンピックス同様、町の人・出来事を楽しく取り上げ、町民同士の話題の共有につなげたいと考えています。

広報紙の企画は、町の動きや話題を探ることから始まります。地域での珍しい出来事、取り組みなどは紹介させていただきますので、ご連絡下さい。

行政情報以外の有料広告も読者には必要な情報と考えております。掲載について、下記までお問い合わせ下さい。

当別町企画部情報課広報広聴係 ☎ 23 - 3069 (直通)

広報では町民への広報紙のほかに、町内外の方に、当別町への関心を高めてもらうためポスター、チラシさらに動画映像(紹介ビデオ)なども制作しています。



アンケートにご協力下さい

よりよい広報活動を行うために町民の皆さんにアンケート調査を実施します。

調査用紙が 1 月中旬に全世帯に送付されます。設問は、選択式と自由記入で 20 問程度、同封の封筒で返送してください。(切手は必要ありません)

1 月末までに届かない場合は、ご連絡願います。

広報紙のバックナンバーが閲覧できます

広報創刊号から現在に至るまでの広報紙が閲覧できます。ご希望の方は役場 2 階、企画部情報課広報広聴係までおいで下さい。期間は 1 月末日までです。

なお、2003 年 4 月号からは当別町ホームページ、広報とうべつ電子版でも閲覧できます。

平成 23 年度政策評価結果

町では、平成 21 年度から始まった第 5 次総合計画を着実に推進し、住民の視点に立った質の高い行政の実現を目指すため、第 5 次総合計画の施策を評価しました。

評価結果と各施策の評価意見（抜粋）

施策名	部局	達成度	有効性	効率性	総合判定	評価意見
基本 1 - 1 地域コミュニティ の創造	企画部	B	A	A	A	・町の最重要課題である少子化対策に向けて、新設の専門部署を中心としながら、全庁的な視点で取り組みを深く進めること。
基本 1 - 3 防災・国民保護、 防犯、交通安全 の対策	総務部	B	B	B	B	・備蓄品の整備に当たっては、備蓄計画をもって進めること。 ・町有施設の耐震化については、優先度を取りまとめ、事業化を推進すること。なお、防災業務用無線整備事業については、有効性などを検証の上、改めて検討すること。
基本 2 - 5 国際交流・ 国内交流の推進	企画部	B	B	B	B	・スウェーデン王国レクサンド市との姉妹都市交流 25 周年に向けて、レクサンド市への訪問団の編成について、当別・レクサンド都市交流協会と十分に連携しながら、推進すること。
施策 3 - 2 北海道医療大学 との連携	企画部	B	A	B	B	・ブランド商品の共同開発の推進など、北海道医療大学との幅広い連携に努めること。
重点 1 - 1 地域ブランド の創出	企画部	A	A	B	A	・北海道医療大学と連携したブランド開発など、新たなブランド創出に向けた取り組みを積極的に推進し、町の知名度アップによる町内経済の活性化につながるよう努めること。 ・ふるさと納税の拡充を目指し、PR 戦略を充実させること。
	経済部	B	A	B	B	・新産業活性化センターへの支援をしながら、一元的なブランド創出体制の構築を検討すること。 ・ブランデリ認証事業により認証されたブランド品について、早急に町内での認知度を向上させるとともに、町外に対して積極的な PR につながるような取り組みを進めること。

	A	B	C	-
達成度	達成度が高い	概ね達成	達成できていない	判定なし
有効性	効果的	概ね効果的	効果的ではない	判定なし
効率性	効率的	概ね効率的	非効率	判定なし
総合判定	極めて良好	良好	要改善	判定なし

政策評価の詳しい内容や評価結果は、町ホームページで公表しています。
URL <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp>

政策評価のまとめ

本年度の評価においても、厳しい経済情勢・財政事情を大前提に、事務事業の効率化や見直しを図りながら施策推進に努めることを基本として、各施策や事務事業の実施規模が町の現状を踏まえたものとなっているかを評価の判断基準としました。また、今後も引き続き第 5 次総合計画の施策体系ごとの推進管理を行いながら、事業の達成度や施策の効果等を検証していきます。

▼問合せ 企画課総合調整係 (☎ 23 - 2393/FAX23 - 3206/E-mail : kikaku@town.tobetsu.hokkaido.jp)

JR北海道からのお知らせ

学園都市線の電化地上設備に送電を開始します

学園都市線は今・・・

平成21年10月より進めてきた学園都市線・桑園駅～北海道医療大学駅間の電化地上設備の建設工事が間もなく完了します。

今回の電化により桑園駅から石狩太美駅・石狩当別駅を経て、北海道医療大学駅間計28.9kmは電化され、JR北海道の電化区間は467.2kmとなり、全体の18.7%が電化区間となります。

今後は完成した設備の試験・検査等を行い、平成24年6月の一次開業へ向けて、引き続き準備を進めてまいります。

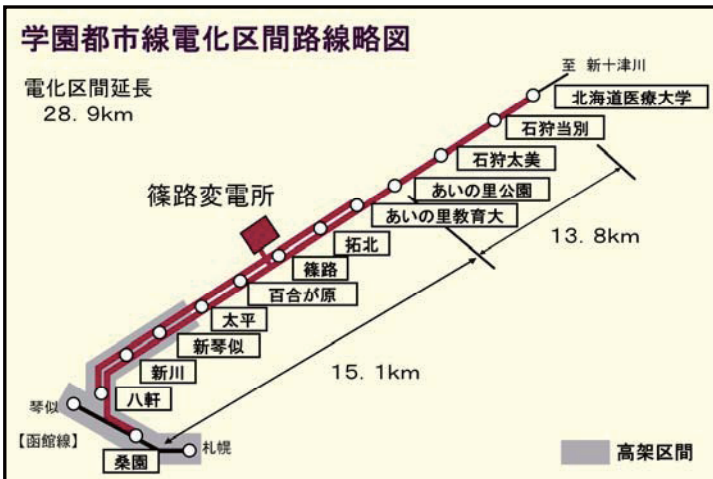


電化地上設備（北海道医療大学駅付近）

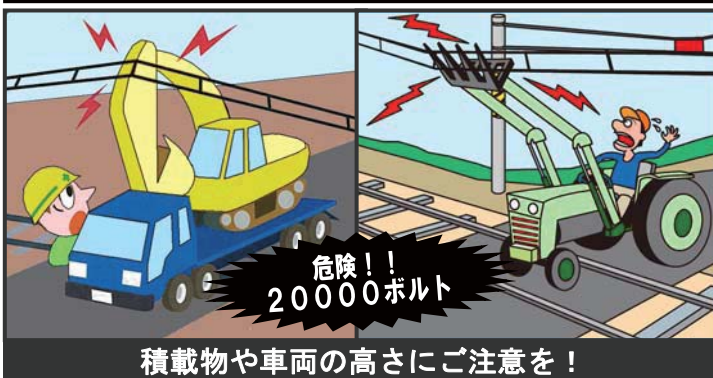
事故防止に関するおねがい

電化地上設備完成後の平成24年1月下旬頃より、札幌市北区篠路駅構内にある篠路変電所から試験送電を開始する予定です。送電が開始されると線路上空の電線には20,000ボルトの強い電気が流れますので、決して触れることのないようお願いいたします。また、踏切を通行する際は「制限高4.5m」を超えて通行すると、感電や電線断線などの大事故につながる恐れがありますので積載物や車両の高さにご注意ください。

当別町にお住まいの皆様には、引き続き電化工事に対するご理解と事故防止のご協力を重ねてお願いいたします。



踏切の高さ制限標 H鋼式（南2号線踏切）



踏切の高さ制限標 スパン線式（中央排水路踏切）

（北海道旅客鉄道株式会社 電気部電力システム課 電化プロジェクト 011-700-5796）

第30回

あそ雪の広場

～ 親と子のふれあいを求めて ～

日時 2月11日 (土・祝) 13時～20時

12日 (日) 9時～14時

場所 阿蘇公園グランド

大雪像
すべり台

屋台メニュー

- あそ雪バーガー
- いもだんご汁
- フライドポテト
- フランクフルト など

花火大会

11日 (土・祝)

ストック
ウォーク体験

11日 (土・祝)

航空自衛隊
雪上車
搭乗体験

もちまき

12日 (日)

北海道医療大学
ヨサコイ

11日 (土・祝)

※イベント内容は変更になる場合があります。

ボランティアを募集します！

「あそ雪の広場」をお手伝いしてくれるボランティアを募集します。一緒にイベントを盛り上げていきましょう！

- ▼募集内容 ・大雪像滑り台補助
・スノーキャンドル制作

▼詳細 あそ雪の広場実行委員会事務局
(役場商工課内・☎23 - 3129)

震災被災者の方々に応援しましょう

東日本大震災で避難されている方々に、雪像づくりやキャンドル点灯など、当別の冬を楽しんでいただく企画を計画しました。当日は特設テントに「被災者応援パネル」も設置しますのでみなさんの応援メッセージの記載をお願いします。

▼詳細 まちの未来推進室
(☎23 - 2330・内線272)

所得税還付申告、住民税申告及び申告相談

▼問合せ 税務課税務係 (☎ 23 - 2332)

■受付期間 … 1月19日(木)～2月15日(水)

■受付場所 … 当別町役場1階 大会議室

■受付時間 … 9時～11時30分、13時～16時

所得税の還付申告が出来る方 (給与収入・年金収入のみの方)

- ①所得税額を正しく計算すると還付になる方
- ②退職所得があり、源泉徴収税額が還付になる方
- ③新築住宅や中古住宅を取得して入居された方や、住宅の増改築をされた方
- ④寄附金控除、医療費控除等を受けることができる方など

必要書類

①～④共通および住民税申告

- ・源泉徴収票(コピーは不可) ・印鑑
- ・金融機関等の口座番号が分かるもの(本人名義)
- ・健康保険料及び介護保険料の領収書
- ・国民年金保険料支払証明書
- ・生命保険、地震保険料控除証明書

■医療費控除を受ける方

- ・医療費控除は年間医療費支払額が10万円又は合計所得金額の5%のいずれか少ない方を超えた場合に適用できます。
- ・1年分の医療費等を病院別に事前に集計し、医療費の明細書等に記載してください。明細書は税務課税務係に用意してあります。

■寄附金控除を受ける方

- ・領収書又は振込依頼書の控えを持参してください。(詳細については税務係までご連絡ください)

住民税の申告について

確定申告の必要がない方であっても、国民健康保険に加入している方、公営住宅の申込みや児童手当及び各種手続きに所得課税証明書が必要な方は住民税の申告が必要です。

■公的年金等を受給されている方

税制改正により公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合は所得税の確定申告が必要なくなりましたが、住民税の申告は必要ですので、該当の方は必ず申告してください。

白色事業所得者(営業・不動産等) を対象とした収支内訳書の記載相談

町では円滑な申告受付事務を行うために、事前に下記の期間を収支内訳書の記載相談として設けましたので、事前に必要な書類等を整理のうえ、お気軽にお越しください。

■収支内訳書の記載相談日

1月19日(木)～2月15日(水) 役場1階大会議室
収支内訳書記載相談は上記期間の午前中としますが、都合の悪い方はこの限りではありません。

法定調書関係書類等の提出について

関係書類等の提出は、次のとおりです。

■提出期限 1月31日(火)

■提出場所 ・給与支払報告書(総括表・個人別明細) 役場税務係(役場1階)
・上記以外の書類 札幌北税務署

今年の確定(還付)申告会場は 混雑が予想されます

平成23年分確定申告は、東日本大震災の被災地に係る寄附金控除を受けられる方が大幅に増加し、確定申告会場が大変混雑することが予想されます。

医療費控除や寄附金控除による還付のみの申告者については「e-Tax」や、数字入力だけで申告書を作成できる国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」での申告書作成をお勧めしています。

おうちで作成、ネットで申告 e-Tax

e-Taxは最高4,000円の税額控除(平成19～23年分の間でいずれか1回)や、添付書類の提出又は提示を省略することができるなどのメリットがあります。確定申告期間は、自宅から24時間利用可能な国税庁ホームページを是非ご利用ください。

確定申告期間内は当別町役場確定申告会場でもe-Tax専用パソコンを設置しております(e-Taxのご利用には別途住基カードが必要です)。

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高額介護合算療養費及び医療費通知について ～

高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、「病院にかかったとき」と「介護サービスを利用したとき」の1年分の自己負担額の合計が表の基準額（限度額）を超えた場合は、超えた額が「高額介護合算療養費」として支給されます。

なお、手続きには住民課国保・後期高齢者医療係（☎23 - 2467）への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は、高額介護合算療養費対象となりません。
- 支給額が500円未満の場合は支給されません。



自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区分		自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者		67万円
1割	一般		56万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ（※1）	31万円
		区分Ⅰ（※2）	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

後期高齢者医療費通知について

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、皆様の医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。

今回の発行は、3月（平成23年7～12月の医療費を対象）に行います。

- 新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または住民課国保・後期高齢者医療係までご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。
- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- 医療費通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。
- この通知を確定申告（医療費控除）の際の領収書として使うことはできません。

問合せ

北海道後期高齢者医療広域連合
（☎011 - 290 - 5601）

住民課国保・後期高齢者医療係
（☎23 - 2467）

4月に東京の代々木体育館で開催される空手の全国大会に姉弟そろって出場

極真空手



松浦 亜美さん
Matsuura Ami
(中学2年生)

松浦 圭吾くん
Matsuura Keigo
(小学2年生)

つらいけれど楽しいカラテ

世 界に日本の空手を広めた極真会館。当別から札幌の極真会館高木道場に通う姉弟が北海道大会で優秀な成績を収め、そろって全国大会に出場します。空手の魅力と将来の夢について聞きました。

従兄弟 が入門していて大会を見に行っただんです。とても面白そうに見えて、祖父が「やってみたら」と言いました。2人そろって5年前から道場に通いました。道場は札幌の西区で週に3～4回の練習です。家に帰ってくるのは夜10時頃。時間が合わなくてお友達とも思うように遊べないのがとても残念ですが、道場の仲間とは兄弟のように遊んでいます。試合では敵にもなるんですけどね。極真大会のルールはフルコンタクトですが、このPOINT & K.O大会では

足への攻撃(ローキック)などは禁止で、それ以外に突きや蹴りを的確にあてポイントを競います。防具は付けますが腕や足には青たんが絶えません。10月の北海道予選決勝では自分より大きい選手に勝って「北海道教育長賞」を頂きました。元旦も朝稽古を石狩浜でやります。女子はしないけれど、男子は腰まで海に浸かって組み手なんです。練習はきついけれどカゼをひかなくなりました。(亜美さん)

今年の春、初めて全国大会に出ました。体育館が広くて、人がたくさんいたので、とても緊張し、1回戦は勝ったけど2回戦で負けてしまった。全国大会までにもっと練習して優勝したい。将来は仮面ライダーのように強くなって、弱い人を守ってあげたい。(圭吾くん)

一番応援 してくれるのは祖父かな。練習の送り迎えや大会の応援にもよく来てくれます。これだけ空手をやれるのも家族の協力のおかげだし、空手に出会って頑張る大切さを教わりました。4月の全国大会までに蹴り技をたくさん稽古して優勝できるよう頑張ります。でも将来の夢はロボットを作る科学者になること。誕生日のプレゼントにもらったドラえものの漫画を読んでそう決めました。そろそろ勉強もしなくてはね。(亜美さん)

2人の練習を見ましたが、「はじめ」と同時に真剣な顔になり、相手の隙を見てどんどん攻撃を仕掛けていきます。そんな2人の好物は以外にもみかん。全国大会での活躍に期待します。(12月8日取材)

ふれあい倉庫の利用について

カルチャーホールや多目的ホール等を使用される場合は、直接ふれあい倉庫にお申込みください（各ホールとも見学可）。また、町ホームページで施設の空き状況の確認や使用申請書がダウンロードができます。

<商工課>

<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/kanko/>

新春臨時営業します

ポイントカード会の「新春現金つかみどり」に合わせてふれあい倉庫も臨時営業いたします。おしるこの無料サービスや特売品もご用意しておりますので、是非お立ち寄りください。

▼日時 1月2日（月）・3日（火）13時～17時

冬期間もフレッシュ野菜を販売します

真冬でもハウス内で元気に育ったグリーンアスパラやほうれん草、甘みのある越冬キャベツなど、当別の野菜を販売しています。天候により入荷できない場合もありますので、ご了承ください。

FIKAから新春のご挨拶☆

▼日時 1月2日（月）・3日（火）13時～17時

▼場所 ふれあい倉庫

▼内容 FIKA 提供！！様々な景品をご用意していますので是非お立ち寄りください。

※景品には限りがありますのでご了承ください。

▼問合せ FIKA（☎27-5388）

当別観光情報プラザ【FIKA】フィーカ

〔1月の展示会〕

冬に楽しむ押し花二人展

▼展示者 山岸明子

▼内容 夏に育てた花で「冬景色」を描いた作品展です。

▼期間 1月6日（金）～30日（月）

<利用について> FIKAでは、ミニギャラリーに町内在住の方による作品の展示会を行っています。展示会を開いてみたい方は、ぜひお問い合わせください。

<町民ポータルサイト>

<http://portal.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

▼問合せ ふれあい倉庫（☎27-6600）

FIKA（☎27-5388） 商工課（☎23-3129）

続

町長の日記

平成23年12月19日（月）

平成23年は日本中の人々にとって忘れられない年になったのではなからうか。

未曾有の大震災から日本中の国民が立ち上がるとうとする心意気は戦後復興につぐものと思う。

そんな中で迎える平成24年は当別町でも新しい幕開けのように思う。

札幌へ行くきれいで速い電車が走るようになり、春先の雪解け水を40数年かかって、ついに完成した当別ダムに試験湛水する年になる。

今までの当別町は水道用水に余裕がなかったから北海道医療大学も井戸水を使用していただけているのだが、これからは大きな企業が来ても超良質な水道水を供給する事が出来ると思う。

実は、水道には生命や生態系を考えて水質保全に関しての名称がやたらと長く32文字にもなる難しい法律が二つもあって、水道原水中にフミン質などの有機物に完璧に対応をする為にもダムの深さや集水区域の面積が出来るだけ広い方がいいが、それによって移転される農家の数が増え生活再建などの問題で長い歳月に亘って106回も開催した「ダム対策特別委員会」で英知を出し尽くした委員の殆どの方々が既に故人になられてるが、私はダムを狙ったテロ対策の事まで話し合った委員会の最後の委員長だった頃が懐かしい。

札幌市には豊平川があり、石狩市には石狩川があっても札幌や石狩が当別川から取水するのは、当別川は洪積世と言われる大昔に海の底で硬い岩塊を崩して深い地溝が数万年もかかってでき、やがて一帯の海の水が引いてから出来た硬い石ばかりの川なので稀に見る良質な水だからと言う地質学上の理由が大きかったのである。

平成24年からは原発・震災やTPPで日本の食が重大な局面に立たされそうである。

今、日本が輸入している食糧を作る為に必要な水の量は当別ダム800個分くらいの計算になると言うから驚きだ。

秋の収穫後に当別の農家もブランド食品づくりに励んでくれたし、年末の議会では企業誘致に今までにない協力的な頼もしい発言もあった。

当別ダムの水で生産された農産物が高い評価を受け快適な電車で当別へ食を求めて来る人が増える新時代が来て欲しい。

当別町長 泉亭俊考

募 集

非常勤保健師を募集します

町では、非常勤保健師を募集します。

▼応募資格 ①保健師、助産師、看護師資格を有する者

②保健師資格及び普通自動車運転免許証を有する者

▼募集人数 ①若干名 ②2名

▼勤務内容 ①乳幼児健診・予防接種・健康教育・健康相談など

②特定健康診査・特定保健指導など

▼勤務場所 ①福祉課保健サービス係（ゆとろ内）②住民課国保・後期高齢者医療係（役場内）

▼勤務期間

4月1日～平成25年3月31日

▼勤務時間

週29時間以内（週4日程度）

▼報酬 172,200円

（通勤手当は規定に基づき支給）

▼応募書類 履歴書、保健師等免許証の写し、住民票

▼募集期限 2月17日（金）

▼申込み・問合せ

①福祉課保健サービス係

（ゆとろ内・☎23-2346）

②住民課国保・後期高齢者医療係
（☎23-4044）

入 校 募 集

北海道障害者職業能力開発校 入校生追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中（新規学卒者含む）の障がい者の入校生（訓練期間1年又は2年間）を追加募集しています。

▼願書受付期限 1月20日（金）
詳細は、お問い合わせください。

▼問合せ

国立北海道障害者職業能力開発校
（☎0125-52-2774）

募 集

保健事業従事者を募集します

町では、保健事業従事者を募集します。

▼応募資格

保健師、助産師、看護師資格を有する方

▼募集人数 若干名

▼勤務内容 乳幼児健診、予防接種、健康相談など

▼勤務場所 ゆとろ他

▼勤務期間

4月1日～平成25年3月31日

▼勤務時間 1ヵ月に数回

▼報酬 半日勤務4,700円

▼応募書類 履歴書、保健師等免許証の写し、住民票

▼応募期限 2月17日（金）

▼申込み・問合せ

福祉課保健サービス係

（ゆとろ内・☎23-2346）

納 税

町税納付済確認通知書を送付します

平成23年中（1～12月）に、町道民税・固定資産税・国民健康保険税の納付に口座振替（自動払込）を利用されていた方には、1月中旬頃に領収書の代わりとなる「町税納付済確認通知書」を送付しますので、確定申告等にご利用ください。

なお、保険税を特別徴収（年金天引き）で納付された分につきましては、年金保険者から送付される源泉徴収票でご確認ください。

◆夜間納税相談

1月12日（木）・26日（木）

19時30分まで

▼問合せ 納税課納税係

（☎23-2341）

講 習 会

ファミリー・サポートセンター 講習会を開催します

ファミリー・サポートセンターでは、4月から病児・病後児預かりを行うため、児童を預かる「協力会員」を募集しています。

また、下記の日程で講習会も行います。

▼日時 2月2日（木）・8日（水）・16日（木）・23日（木）

10時～12時

▼場所

白樺コミュニティーセンター

▼問合せ

ファミリー・サポートセンター
（地域福祉ターミナル内・☎22-2886）



弔 慰 金

第9回特別弔慰金の請求はお済みですか

戦没者等のご遺族で、平成21年4月1日において、平成17年4月1日から平成21年3月31日までの間に、公務扶助料、遺族年金等を受けていた方が亡くなった場合などに特別弔慰金が支給されます。

対象の方で、まだ請求されていない方は、お問合せください。

▼請求期限 4月2日（月）

▼給付内容 額面が24万円で、6年償還の記名国債

▼請求先 福祉課福祉係

（ゆとろ内・☎23-3019）

都市計画

パブリックコメント (意見募集)を実施します

「当別町都市計画マスタープラン「改訂版」(素案)」、「未着手都市計画道路の見直し方針(素案)」及び「当別町土地利用構想(素案)」について、パブリックコメントを実施します。

▼**閲覧・配布場所** 役場、ゆとろ、太美出張所、総合体育館、西当別コミュニティセンター
※町ホームページでも閲覧可

▼募集期間

1月16日(月)～2月6日(月)

▼**提出方法** 住所、氏名を記載の上、書面、FAX、電子メールにて提出してください(様式自由)。

▼**提出先** ・都市計画マスタープラン、都市計画道路の見直し方針は、美しいまちづくり課都市づくり係(☎23-3198/FAX23-3206/E-mail:toshikei@town.tobetsu.hokkaido.jp)

・土地利用構想は、企画課総合調整係(☎23-2393/FAX23-3206/E-mail:kikaku@town.tobetsu.hokkaido.jp)

水道

積雪時の水道メーターの 検針にご理解を

水道メーターの表示器は建物の外壁に設置されていますが、積雪や屋根からの落雪のために検針ができない場合があります。

検針ができない場合、過去の使用量を基に推定した水量で水道料金等を請求いたします。この場合、次回以降の検針で精算いたしますのでご理解願います。

▼**問合せ** 上下水道課
(☎22-2411)

下水道

パブリックコメント (意見募集)を実施します

平成24～33年度までの10年間で下水道事業が目指す将来像と、取り組むべき施策をまとめた「下水道中期ビジョン」(素案)について、パブリックコメントを実施します。

▼閲覧場所

役場・太美出張所・西当別コミュニティセンター
※町ホームページでも閲覧可

▼募集期限 1月20日(金)

▼**提出方法** 住所、氏名を記載の上、書面、FAX、メールにて提出してください(様式自由)。

▼提出先

上下水道課業務係
(☎23-3542/FAX22-2568/
E-mail:gesui@town.tobetsu.hokkaido.jp)

教育

「当別町家庭教育の手引き」 を作成しました

町教委では、保護者や地域の方々々が家庭学習と規則正しい生活習慣の大切さについて理解を深めてもらうため、「当別町家庭教育の手引き」を作成しました。

この手引きは、1月中旬に小・中学校を通じて各家庭に配布するほか、公共施設にも設置されます。

また、下記ホームページからもダウンロードできます。

URL <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/chomin/kyouiku/>

▼問合せ

町教委社会教育課社会教育係
(☎22-3834)

福祉

パブリックコメントと 住民説明会を実施します

平成24～26年度の高齢者保健福祉・介護保険事業計画(素案)について、パブリックコメントと住民説明会を開催します。

◆パブリックコメント

▼**閲覧場所** 役場・ゆとろ・太美出張所・西当別コミュニティセンター ※町ホームページでも閲覧可

▼募集期間

1月10日(火)～30日(月)

▼**提出方法** 住所、氏名を記載の上、書面、FAX、メールにて提出してください(様式自由)。

◆住民説明会

▼開催日時・場所

1月23日(月)18時30分～
ゆとろ

1月24日(火)18時30分～
西当別コミュニティセンター

▼提出先・各問合せ

福祉課介護サービス係
(ゆとろ内・☎23-3029/FAX25-5018/E-mail:hukshi3@town.tobetsu.hokkaido.jp)

教育委員会委員に 寺田郷子氏が就任



寺田郷子氏(46歳)
スウェーデンヒルズ在住

12月14日で教育委員会委員の任期が満了となった大東映子氏の後任として、議会の同意を得、任命されました。
任期：平成23年12月15日
～平成27年12月14日

募 集

女性消防団員を募集します

当別消防団では、女性消防団員を募集します。

▼対象 町内在住の18～50歳未満の方で、消防防災活動に興味のある方

▼募集人数 若干名

▼活動内容

火災予防、地域防災などへの啓発活動や各種行事への参加など

▼採用年月日 4月1日(日)

▼報酬等 制服・活動服等は個人に貸与します。報酬等の詳細については、お問合せ下さい。

▼募集期間 1月10日(火)～2月29日(水)

▼応募方法 当別消防署に備えてある入団申込書に必要事項を記入の上、提出願います。

▼申込み

当別消防署消防課庶務係
(☎ 23 - 2537)

ご み

10リットル指定ごみ袋 外袋のサイズが変わります

10リットル指定ごみ袋の外袋が従来のもより小さくなります。なお、他の大きさの指定ごみ袋の外袋及び指定ごみ袋そのものには変更はありません。

変更時期は従来品の在庫状況などから、1月中旬頃を予定しております。

▼問合せ

環境生活課環境対策係
(☎ 23 - 2503)



変更前

変更後

講 習 会

当別町食生活改善協議会による 高血圧予防講習会を開催します

高血圧予防のポイントや、減塩でもおいしい調理のコツを楽しく勉強します。

▼日時 2月9日(木)

9時30分～14時30分

▼場所 ゆとろ

▼内容

午前はミニ講話と減塩でもおいしい調理実習。午後は自宅でできる運動とストックウォークです。※ストックは貸出可。

▼定員 30名

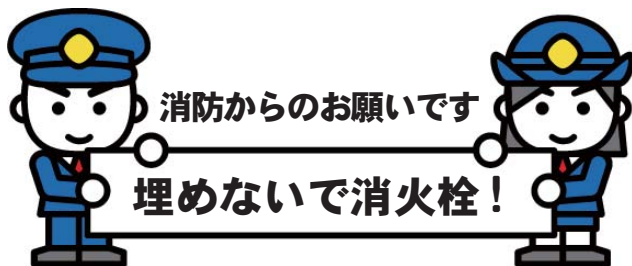
▼参加費 200円

▼持参する物 エプロン、三角巾、筆記用具、上靴

▼申込み

荒戸 (☎/FAX 23 - 2670)

※氏名・住所・電話番号をお知らせください。



消防からのお願いです

埋めないで消火栓!

消防職員、消防団員は、冬期間の非常時に備え、消火栓が埋まらないよう除雪作業をするため巡回しております。消火栓が埋没すると火災発生時の消火活動に遅れが生じたり、消火栓がある事に気付かず消火栓を破損してしまう恐れがあり、状況によっては修理に莫大な費用がかかってしまうことがあります。

消火栓や防火水槽の付近に雪を堆積しないよう、ご理解ご協力お願いいたします。

▼詳細 当別消防署警防課警防係 (☎ 23 - 2537)

◎予備自衛官補募集◎

平和を、仕事にする。 陸海空自衛官募集

採用区分	一般公募	技能公募 (衛生・語学・整備・建設等)
応募資格	18歳以上34歳未満の者	18歳以上で、保有する技能に応じて53～55歳未満
処遇	教育訓練召集手当：日額7,900円	
教育訓練	50日/3年以内	10日/2年以内
受付期間	1月11日(水)～4月4日(水)まで (締切必着)	
試験日	4月13日(金)～16日(月)いずれか1日を指定されます。	
予備自衛官補とは…普段は、社会人や学生であってもいざという時は自衛官となって、後方の警備や後方支援又は国民の保護のための措置等の任務にあたります。		
▼詳細	自衛隊札幌地方協力本部江別地域事務所 ☎ 011 - 383 - 8955 役場環境生活課町民生活係 ☎ 23 - 3209	

平成 24 年「経済センサス - 活動調査」を実施します

この調査は、全国すべての事業所及び企業の活動状況を明らかにし、各種統計調査の基礎となる情報の整備を図ることを目的として行われます。

特に、今回の調査は、我が国の経済活動への震災の影響を把握できる唯一の統計調査であり、調査結果は、今後の復興の状況を確認するための貴重な資料となりますので、調査に対する皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼調査の期日 2月1日(水)

▼調査対象 全国すべての事業所及び企業

▼調査事項 従業者数、事業所の主な事業の内容、平成23年1月から12月までの売上及び費用の金額、事業別売上金額など

▼調査方法 次のいずれかの方法。

- ・調査員による調査
- ・国、都道府県及び市による調査(郵送・インターネット)

ビルくとケイちゃん



▼平成24年経済センサス - 活動調査の実施にあたり
廃止又は中止した統計調査

- ・廃止した統計調査
「事業所・企業統計調査」「サービス業基本調査」
- ・中止した統計調査
「平成21年商業統計調査」「平成23年工業統計調査」
「平成23年特定サービス産業実態調査」

▼コールセンター

☎ 0120 - 44 - 1034 (通話料は無料)

※050から始まるIP電話などフリーダイヤルに接続できない場合：☎ 03 - 6830 - 1034 (有料)

・設置期間 3月31日(土)まで ※年末年始(平成23年12月29日～平成24年1月3日)を除く。

・受付時間 9時～21時

・URL <http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

▼問合せ 総務課総務係 (☎ 23 - 2330・内線 254)

年金

読んで得する年金・国保のお話

国保

【20歳になったら国民年金】

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることになります。

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという支え合いが基本です。

保険料の支払いが困難な場合、学生納付特例や若年者納付猶予などの免除制度があります。

【国民年金(基礎年金)3つのメリット】

①老齢基礎年金…老後を支えます②障害基礎年金…病気やけがで障害の状態になったときに支えます③遺族基礎年金…加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます

■役場窓口年金相談日

1月11日(水)・25日(水)〈戸籍年金係窓口〉

■年金出張相談所の開設

主催 札幌北年金事務所

日時 1月20日(金)10時～15時

場所 商工会館(錦町)

※年金相談は予約制です(相談予約専用ダイヤル☎011-717-4133)。また、代理人が相談に行く場合は、委任状・身分証明書が必要です。

【交通事故にあった場合の手続き】

交通事故など第三者の行為によって、ケガや病気をして国保で治療を受けるときは、必ず事前に「第三者行為による被害届」を国民健康保険に届け出てください。国保が治療費を一時的に立て替え、あとから加害者に請求します。

*届け出を提出しなかった場合や遅れた場合は、本来加害者が負担すべき医療費に加入者の皆さんが納めている国民健康保険税を充てることになります。

《ジェネリック医薬品に関するQ&A》

Q ジェネリック医薬品への変更にお医者さんの許可が必要ですか？

A 医師が薬を変更すべきでないと判断した場合は、カルテに変更不可の署名があります。署名が無ければ許可は不要ですが、医師に気軽に相談してみましよう。

▼年金についての問合せは

住民課戸籍年金係 (☎ 23 - 2463)

▼国保・後期高齢者医療についての問合せは

住民課国保・後期高齢者医療係 (☎ 23 - 2467)

住民基本台帳カード（住基カード）を利用しませんか

▼身分証明書として利用できます

写真付きの住民基本台帳カード（以下、住基カード）は、運転免許証などと同様に公的な身分証明書として利用できます。住民票等を請求するときの本人確認、金融機関での口座開設、携帯電話の新規購入する場合に利用できるほか、全国の市区町村窓口で、本人や世帯の住民票の写しの交付を受けることができます。

▼電子申請を行うことができます

電子証明書（公的個人認証サービス）を利用して、国や地方の行政機関へさまざまな手続き（電子申請）を行うことができます。なお、電子証明書の取得時に手数料として500円、電子申請には住基カードの情報を読み取るためのICカードリーダーをご自身で購入していただく必要があります。

▼住基カード申請に必要なもの

・顔写真1枚（縦4.5cm横3.5cm程度。電子申請用は写真なしでも申請可。）

・印鑑・免許証等の本人が確認できる書類

以上を持参し、申請者本人が下記窓口へお越しください。代理人の場合は委任状が必要です。申請からおよそ2週間でカードを交付します。

なお、別途手数料が500円かかります。

▼問合せ

住民課戸籍年金係 ☎ 23 - 2463

※詳細は、下記ホームページをご覧ください。

住基カード <http://juki-card.com/index.html>

電子証明書（公的個人認証サービス）

<http://www.jpki.go.jp/index.html>

推薦してください 交通安全特別優良運転者表彰

町交通安全推進委員会では、町民の交通安全に対する関心を高めてもらおうと、交通安全特別優良運転者表彰を行います。模範となる方がいらっしゃいましたら、推薦願います。

▼表彰対象者

- ①交通安全運動に寄与し、運転者の模範となる者
- ②町内の事業所に勤務する者（交通安全推進委員会が認めれば、一般の方も対象となります）
- ③自己の責任による交通事故歴、交通違反歴とも20年以上無いこと
※年数計算の基準日は12月31日現在とし、表彰は1人1回限りとします。



▼推薦にあたっての提出書類

①無事故無違反証明書（原本）1通

証明書は、自動車安全運転センターより平成23年12月31日以降に発行されたものとし、申込用紙は、当別交番で取り扱っています。また、交付には手数料630円、振込みは振込手数料がかかります。

②運転免許証の写し③表彰申込書（事業所用・一般用）

▼推薦方法 2月15日（水）までに上記書類を添えて、郵送または事務局へ直接提出してください。申込書は、町ホームページからも入手できます。

▼問合せ・提出先 当別町交通安全協会事務局

〒061-0292 当別町白樺町58番地9 役場環境生活課内・☎/FAX 23 - 2711

広 告

広 告

1月 ふれ・スポ・とうべつ

～レッツ・キッズ・ダンス～

元気なボーイズ&ガールズ、集まれ！音楽に合わせて踊ろう！

▼日時

1月22日(日)・29日(日)
2月5日(日)・12日(日)
それぞれ10時～11時15分

▼指導者 杉田 守氏

(ジャズダンス・ヒップホップダンス等指導)

▼対象 小学校3～6年生

▼定員 20名

※定員になり次第受付終了。

▼申込期限 1月13日(金)

▼参加費 1回200円

※その都度、集めます。

▼問合せ 当別総合型地域スポーツクラブ事務局

(総合体育館内・☎22-3833)

1月 1日コックさん 出店者・メニュー

★10日(火) 川岸和江さん
ハンバーグランチ 500円

★12日(木)
マダムおきらくどう
真冬のあったかごちそう
スープランチ 500円

★27日(金) 三宅利幸さん
えびフライたまごとじ定食 550円

★30日(月) 萌木の会&Garden
スープカレー&ナン 600円



▼詳細 共生型地域オープンサロン
(☎22-0775)

1月 あそびのひろば

時間は全て10時～11時30分

▼いちご(1歳6ヵ月～4歳未満)

会場 ゆとろ(全て火曜日)
10日・17日・24日・31日

▼ぶどう(1歳6ヵ月～4歳未満)

会場 ふとみ保育所(全て木曜日)
12日・19日・26日

▼ミニトマトクラブ

(0～1歳5ヵ月)

23日(9日休み) ゆとろ
16日・30日 ふとみ保育所

▼サロン(0歳～就学前対象)

わんぱくサロン(全て水曜日)

ゆとろ 11日・18日・25日

すみれサロン(全て金曜日)

ふとみ保育所

6日・13日・20日・27日

▼問合せ 子育て支援係

(ゆとろ内・☎25-2658)

広 告

広 告

広 告

相 談

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み
法律相談	町の顧問弁護士が相談に応じます。	1月11日(水)・2月2日(木) 13:30～ ゆとろ	福祉課福祉係 (ゆとろ・☎23-3019)
消費生活相談	契約トラブルや消費生活に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～15:00 役場	環境生活課町民生活係 (役場1階・☎23-3209)
介護相談	介護や高齢者虐待に関する相談に応じます。	毎週月曜日～金曜日 8:45～17:15 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
もの忘れ相談	もの忘れについて相談に応じます。	1月12日(木)・26日(木) 13:30～17:00 ゆとろ	地域包括支援センター (ゆとろ・☎25-5152)
心配ごと相談	心配ごとや悩みごとについて相談に応じます。	1月26日(木) 13:00～16:00 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎22-2301)
心の健康相談	専門医が心の悩みについて相談に応じます。	1月12日(木) 13:30～16:00 江別保健所	江別保健所 (☎011-383-2111)

つどい

種 類	内 容	日時 / 場所	申込み・詳細
断酒会	お酒で悩んでいる方・ご家族の相談に応じます。	1月16日(月) 18:00～21:00 ゆとろ	日中・江別保健所 (☎011-383-2111) 夜間・工藤(☎22-2510)
身体障害者 カラオケの会	障害者の方はどなたでも参加できます。	1月10日(火) 13:00～17:00 ゆとろ	社会福祉協議会 (ゆとろ・☎22-2301)

広 告

広 告

防犯協会ニュース

●犯罪の起きにくい社会づくりを！！

車上ねらい、空き巣、器物破損等の事件が続発しています。地域の方々による巡回パトロールを強化し、注意喚起をお願いします。

平成23年11月 未刑法発生状況

侵入窃盗	自動車盗	車上狙い	タイヤ盗	自転車盗	不審者
15件	6件	23件	3件	42件	3件

●当別町防犯協会・☎23-2711

広 告

寄付

☆当別町社会福祉協議会へ

- ▼菊池久さんより 10万円
- ▼財団法人札幌信用金庫社会福祉基金 理事長 塩野章さんより
10万円、車椅子1台
- ▼川口昇さんより 5万円
- ▼川口浩一さんより 5万円
- ▼柳原悟さんより 3万円
- ▼中田紀子さんより 3万円
- ▼匿名の方より 1万円
- ▼松木久仁さんより
手作り人形 150個
- ▼赤磨キイさんより
手編みの靴下 16足
- 《ふるさと納税》
- ▼佐原康仁さんより 1万円
- ▼匿名の方 12名より 16万円
- 《まちづくり基金へ》
- ▼川村英雄さんより 320万円

財団法人郵政福祉様から、社会貢献活動の一環として、以下のご寄付をいただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

- ・災害時用として
防災多目的テント 2張
 - ・デイサービスなどの介護保険サービスやゆとろでの清掃事業用として
全自動洗濯機 2台
電気掃除機 2台
- (12月1日)



交通安全情報

スリップ事故に要注意を！

路面の凍結や積雪等によりスリップ事故が多発します。

スピードダウン・車間距離の保持・急のつく運転の禁止を心がけましょう。

(平成23年11月末の交通事故累計)

	H 23年	H 22年	増減数
発生件数	50	43	7
死者数	0	2	-2
傷者数	66	64	2

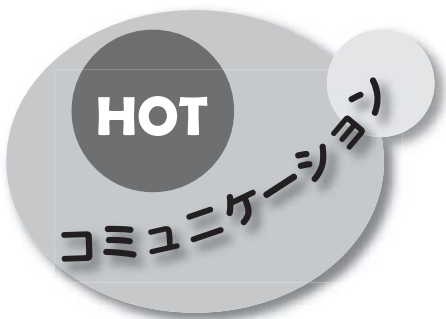
■人の動き 12月1日現在 ■ ()は前月との比較

人口	18,399 人	(19人減)
世帯	7,720 世帯	(増減なし)
男	8,942 人	(7人減)
女	9,457 人	(12人減)

広 告

広 告

広 告



日本料理で産業貢献賞！



北海道産業貢献賞知事表彰に、町内太美町在住の堤光明さんが選ばれ、泉亭町長に受賞の報告をしました。

堤さんは日本料理を永年研究し、郷土料理の新しい発想と技術で、全国的に高い評価を受けています。現在も冠婚葬祭式場の総料理長として腕を振るっており、卓越した技能者として認定されたものです。 (11月28日)

冬の準備、みそとしめ縄



地域で生産される農産物を通して移住者、来訪者との交流を進めている「当別町田園文化創造協議会」による、みそ造り講習会が開かれました。

材料は地元産大豆と麴、塩といたってシンプルで、防腐剤などの添加物を使わない分、焼酎で入念なカビ対策を行い、1年間樽で熟成させます。来年は1人3kg程度が配分される予定です。

午後からはお正月に欠かせない「しめ縄」づくりにも挑戦し、参加した51名は「これで冬の準備も万端」と喜んでいました。 (11月26日)

女性消防団による防火の心がけ



北栄町育成会が主催する防火学習が北栄町会館で行われ、70名が参加しました。

この教室は毎年行われていますが、今年は初めて女性消防団員が講師となり、防火紙芝居や「地震の時には、階段・エレベーターどちらを使うのが正しいでしょうか？」などのクイズが行われ、子どもたちは防火の大切さを学んでいました。

北栄町ではこの日、餅つきやビンゴゲームなどの親睦行事に合わせ、防災意識を高める事業として女性消防団に協力を依頼したものです。 (12月4日)

広 告

広 告

広 告

「まいど！岩本です」



当別ファイターズクラブの主催で、プロ野球日本ハムファイターズ選手OBとの交流会が田西会館で行われました。

今回のゲストは1989年にドラフト2位で日ハムに入団し、現在は野球解説者を務める岩本勉さん。講演では現役選手時代の数々のエピソードを関西人らしい絶妙なトークで紹介し、会場を沸かせました。また、ファンの小学生から「試合で負けない方法は」との問いに「1イニングで3本塁打を浴びた時もある。いつも冷静にならなくちゃ。」と答えてました。

(12月10日)

被災地への募金活動は続く



大崎市へ義援金とメッセージを届けて欲しいと弁華別小学校（高森幸代校長）の児童会が役場を訪れました。

同校では、学校の農園で育てた野菜をお礼に差し上げるなどして地域の方から寄付を集めました。

児童会長の横山玲菜さんと今井美優さんから義援金とメッセージの入った寄書が泉亭町長に手渡され、「困っている人たちに一日も早く渡して欲しい。」とお願いすると、「必ず大崎市の方も喜んでくれます。今後もよい行いをしてください。」と応えていました。

(12月19日)



広 告

広 告

広 告

今月の予定

日時	行事	場所	詳細・問合せ
1/13(金) 7:30～9:00	胃・肺・大腸がん検診	ゆとろ	福祉課 (☎ 23-2346)
19(木) 13:00～14:00	4・10ヵ月児健診	ゆとろ	福祉課 (☎ 23-2346)
19(木) 13:45～14:00	B・C・G予防接種	ゆとろ	福祉課 (☎ 23-2346)
25(水) 7:30～9:30	巡回ドック・フレッシュ健診	西コミ	巡回ドック：住民課 (☎ 23-4044) フレッシュ健診：福祉課 (☎ 23-2346)
26(木) 7:30～9:30	巡回ドック・フレッシュ健診	ゆとろ	
27(金) 7:30～9:30	巡回ドック・フレッシュ健診	ゆとろ	
27(金) 13:00～14:00	1歳8ヵ月・3歳児健診	ゆとろ	福祉課 (☎ 23-2346)

予防接種 下記医療機関へ予約の上、随時接種できます。

種類	内容	詳細・問合せ
定期 DPT・DT・MR	母子健康手帳を持参し、接種してください。 ◎任意予防接種は希望者のみの接種になります。 ◎DPTは三種混合、DTは二種混合、MRは麻疹・風疹	福祉課 (☎ 23-2346)
任意 ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん		

検(健)診 いずれも、事前の申込みが必要です。

種類	内容	詳細・申込み
各種がん検診(集団・個別)	胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診を実施しています	福祉課 (☎ 23-2346)
肝炎ウイルス検診	B・C型肝炎ウイルス検診	
特定健診	当別町国民健康保険加入者で、40～74歳の方	住民課 (☎ 23-4044)
後期高齢者健診	後期高齢者医療加入者	

実施医療機関 当別町国保加入者で、40～74歳の方の特定健診については、下記医療機関と江別市立病院、北海道医療大学病院(あいの里)、北海道対がん協会札幌がん検診センターで受診できます。

医療機関名(五十音順)	電話番号	検(健)診			予防接種			
		肝炎ウイルス(B・C型)検診	特定健診	後期高齢者健診	定期		任意	
					DPT, DT, MR	ヒブ	肺炎球菌	子宮頸がん
おくやま内科・外科クリニック	27-5522	●	●	●				●
勤医協当別診療所	23-3010	●	●	●	●	●		
近藤医院	23-2021	●	●	●	●	●	●	●
さわざき医院	25-2055	●	●	●	●	●	●	●
スウェーデン通り内科循環器科クリニック	25-3151	●	●	●	●	●	●	●
とうべつ整形外科	25-5040							●
とうべつ内科クリニック	22-1313	●	●	●				
北海道医療大学歯科内科クリニック	23-1604	●	●	●				●
堀江病院	22-3111	●	●	●				●

窓口はこちら ■福祉課：保健サービス係(ゆとろ内・☎ 23-2346) ■住民課：国保・後期高齢者医療係(☎ 23-4044)

広 告

広 告

救急当番医（内科系）

日	月	火	水	木	金	土
1/1 スウェーデン	2 勤医協	3 さわぎき	4 堀江	5 堀江	6 堀江	7 堀江
8 スウェーデン	9 勤医協	10 さわぎき	11 堀江	12 とうべつ	13 近藤	14 堀江
15 堀江	16 スウェーデン	17 勤医協	18 さわぎき	19 堀江	20 とうべつ	21 近藤
22 堀江	23 堀江	24 スウェーデン	25 勤医協	26 さわぎき	27 堀江	28 とうべつ
29 近藤	30 堀江	31 堀江	2/1 スウェーデン	2 勤医協	3 さわぎき	4 堀江
5 とうべつ	6 近藤	7 堀江	8 堀江	9 堀江	10 勤医協	11 さわぎき
12 堀江	13 とうべつ	14 近藤	15 堀江	16 堀江	17 堀江	18 スウェーデン

月～金曜日	19時～21時
土曜日	14時～17時
日曜日・祝日	9時～12時、14時～17時

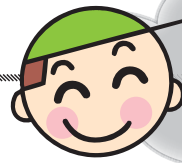
■江別市夜間急病センター（江別市錦町14-5）

内科・小児科の急病の方の診療をします。
 ※18時30分～翌朝6時30分（年中無休）
☎ 011 - 391 - 0022

■北海道救急医療情報システム

休日・夜間当番医や診療科目（小児科・耳鼻科を検索など）、地域・夜間を指定して受診可能な医療機関を検索できます。

 **0120 - 20 - 8699**
☎ 011 - 391 - 0022（携帯電話から）
 FAX **011 - 272 - 8699**
 URL <http://www.qq.pref.hokkaido.jp>



いきいき 健康生活

糖尿病予防！健康維持のコツ

糖尿病患者が、この50年間で約35倍に増えていきます。その要因は①日本人が血糖を下げるインスリンが欧米人に比べて半分くらいしかないこと②脂肪の摂取が50年前に比べ4倍に増えたこと③運動不足が原因で内臓脂肪が蓄積し、インスリンの効きを悪くするインスリン抵抗性という状況にあるからです。冬は体を動かす機会が減り、外食など食べる機会が増えることから体重が増える傾向にあるので、できることから始めていきましょう。

食事はバランスよく食べましょう

- ①魚・肉・卵・大豆製品は、手のひらにのるくらいの量を毎食欠かさず、種類を替えて食べましょう。
- ②野菜料理は毎食一品以上を目指しましょう。
- ③油を使った料理は控えましょう。
- ④薬味や香辛料を利用し、減塩を心がけましょう。
- ⑤お菓子は毎日食べないようにしましょう。

体を動かすことが大切です

冬は運動できないとあきらめていませんか？家事も立派な運動です。立っているだけで働いている筋肉もあるので、立っている時間（買い物や掃除、雪かきなど）を長くして、軽い体操や散歩から始めて続けていくことが大切です。普段使っていない筋肉を動かし、糖を活動エネルギーに変えて消費すること、バランスのよい食生活を心がけましょう。

▼詳細 住民課国保・後期高齢者医療係
 ☎ 23 - 4044

広 告



園児の手料理、その味は？

11月22日 ゆとろ

自分で調理することによって「食」への興味や関心をもってもらうと西保育所（川村あつ子所長）の園児31名が当別町食生活改善協議会の指導で調理実習を行いました。メニューは、カレーライスとほうれん草とワカメのスープ。自分たちで食材を切ったり、茹でたりするため、みんな緊張した面持ちで取り組んでいました。1時間ほどで出来上がったカレーライスを食べながら、園児たちは「自分で作ったから、とっても美味しい！」と喜んでいました。



ドッジボール No.1 チームは！

11月23日 総合体育館

町内のNo.1チームを決める大会「ドッジボールマッチ in とうべつ」が総合体育館で開催されました。

ドッジボールは人気のあるスポーツですが、「ふれ・スポ・とうべつ」が主催のこの大会には、小学校低学年から一般まで4つの部門に学校のクラスや友達、職場で構成された計23チームが参加しました。

選手のナイスプレーに歓声や拍手が沸き起こり、選手ばかりでなく応援の家族や友人らが一体となって1戦1戦、熱気につつまれた1日となりました。



母から見る女子柔道金メダル

12月18日 田西会館

柔道上野三姉妹の母、また、地域の柔道少年団を指導している上野和香子さんの講演会が、「ふれ・スポ・とうべつ」により開催され、76人が参加しました。

アテネ、北京とオリンピックの女子70kg級で金メダル2連覇した長女の上野雅恵選手が、幼少から高校、社会人と指導者に影響を受けながら、成長していく姿を応援していくエピソードなどから、「何事も一生懸命にやりなさい、それでみんなが認めて、サポートしてくれる。」と会場に語りかけていました。